

○広島修道大学健康科学部履修細則

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この細則は、広島修道大学学則（以下「学則」という。）に基づき、健康科学部学生の履修及び単位の認定に必要な事項を定める。

2 本細則に定めるもののほか、必要な事項については、健康科学部教授会においてこれを定める。

(単位算定基準)

第2条 各授業科目の単位算定基準は、15時間の授業をもって1単位、30時間の授業をもって2単位、60時間の授業をもって4単位とする。ただし、別表1において1単位と定められている科目のうち、実験、実習及び実技については、30時間から45時間の授業をもって1単位とする。

(科目区分、科目分類及び卒業所要単位数)

第3条 科目区分及び科目分類に応じた卒業に必要な修得単位数の詳細について、次の各号のとおり定める。

(1) 心理学科の場合

科目区分	科目分類	修得単位数	卒業所要単位数		
修道スタンダード科目	全学共通科目	6単位以上	合計124単位以上		
グローバル科目	留学生教育科目				
	留学支援教育科目				
	国際共修科目				
共通教育科目	教養科目			22単位以上	
	外国語科目	英語科目			4単位以上
		初修外国語科目			2単位以上
	保健体育科目				
主専攻科目	健康科学部総合科目	6単位以上		78単位以上	
	心理学関連科目				
	専門基礎科目				
	専門標準科目	心理臨床領域	6単位以上		
		心理調査領域	6単位以上		
		心理科学領域	6単位以上		
専門発展科目					

自由選択科目			
--------	--	--	--

(2) 健康栄養学科の場合

科目区分	科目分類		修得単位数	卒業所要単位数	
修道スタンダード科目	全学共通科目		6単位以上	合計124単位以上	
グローバル科目	留学生教育科目				
	留学支援教育科目				
	国際共修科目				
共通教育科目	教養科目				22単位以上
	外国語科目	英語科目	4単位以上		
		初修外国語科目	2単位以上		
	保健体育科目				
主専攻科目	健康科学部総合科目		6単位以上		93単位以上
	専門基礎分野	社会・環境と健康			
		人体の構造と機能及び疾病の成り立ち			
		食べ物と健康			
	専門分野	基礎栄養学			
		応用栄養学			
		栄養教育論			
		臨床栄養学			
		公衆栄養学			
		給食経営管理論			
		総合演習			
臨地実習					
専門発展分野		2単位以上			
ゼミナール					
自由選択科目					

第2章 授業科目の履修及び履修登録

(授業科目の配当年次、修得条件、修得単位数の詳細等)

第4条 学則第10条第1項別表2の授業科目のうち、健康科学部の学生が履修できる授業科目の配当年次、修得条件、修得単位数の詳細は、別表1（健康科学部授業科目配当表）に定める。

2 別表1に定める授業科目のうち、各年度に開講する授業科目、当該授業科目担当教員名等は、その年度の始めに発表する。

(授業科目の履修登録)

第5条 履修登録できる授業科目については、前条第2項に定めるとおりとし、学生は、授業科目のうちから履修科目を選択し、指定の登録日に所定の履修手続きにより、履修科目を登録(以下「履修登録」という。)しなければならない。

2 前項の履修登録は、本細則に定めるもののほか、履修指導に従って、これを行わなければならない。ただし、教育上必要と認められる場合には、別表1にかかわらず、学生の在籍する配当年次と異なる授業科目の履修登録を認めることがある。

3 第1項の履修登録において、同一授業科目及び既修得授業科目については、これを行うことができない。ただし、副題の異なる同一科目については、別にこれを定める。

4 第1項の履修登録において、不合格とされた授業科目を再度履修する場合は、履修指導に従って、これを行わなければならない。

5 心理学科における演習、実習、卒業論文、健康栄養学科における臨地実習Ⅱ(給食経営管理論)、臨地実習Ⅲ(臨床栄養学)、臨地実習Ⅳ(臨床栄養学)、臨地実習Ⅴ(公衆栄養学)、卒業基礎ゼミ、卒業ゼミ、卒業年次セミナーの授業科目を履修する場合は、担当教員の履修承認を受けて登録しなければならない。

(履修登録上の制限)

第6条 学生は、制限を定める授業科目については、その制限に従い履修登録しなければならない。

(他学部、他学科授業科目の履修)

第7条 他学部他学科が別に定める授業科目について、履修することができる。なお、修得した単位は、第3条のうちの卒業所要単位数に含め、自由選択科目として認めるものとする。

2 前項の規定にかかわらず、所属学部開設されている授業科目は、他学部の授業科目として履修することができない。

(副専攻コース)

第8条 他学部他学科が副専攻として提供する授業科目を履修し合計30単位以上修得した者は、副専攻コースを修了したものとする。なお、修得した単位は健康科学部で定める科目分類又は自由選択科目として認めるものとする。

2 別に定める授業科目のうちから合計24単位以上修得し、指定の外部資格を取得した者は、英語副専攻コースを修了したものとする。

(グローバルコース)

第9条 別に定める授業科目のうちから、国際理解科目6単位以上、英語トレーニング科目24単位以上の合計30単位以上を修得し、指定の留学プログラム及びサービスラーニングにより24単位以上を修得した者はグローバルコースを修了したものとする。

(地域イノベーションコース)

第10条 別に定める授業科目のうちから、全学プログラム修道スタンダード科目6単位以上、同プログラムコース共通科目8単位以上、学部別プログラム6単位以上、指定の認定プログラム4単位以上を含む合計30単位以上を修得した者は地域イノベーションコースを修了したものとする。

(履修制限単位数)

第11条 学生が1年間に履修登録できる単位数は、各年度において心理学科は44単位、健康栄養学科は46単位を超えることができない。前期又は後期に履修し得る単位数は、通年で履修する科目を除き原則として心理学科は24単位、健康栄養学科は28単位を超えることができない。ただし、4年次に限り心理学科は28単位まで履修することができる。

2 第7条及び第8条に定める授業科目を履修する場合は、これを第1項の単位に含めるものとする。

3 学則第10条第1項別表2(その8)の授業科目の単位数は、第1項の履修単位数に含めないものとする。

4 編入学生及び学士入学についての履修制限単位数は、第1項にかかわらず、単位換算決定後にこれを定める。

第3章 試験、単位認定及び成績評価

(試験及び単位認定)

第12条 各授業科目の単位認定方法については、次のとおり定める。

(1) 単位認定は、原則として広島修道大学試験細則に定める試験(以下「試験細則」という。)によって行う。

(2) 前号の規定にかかわらず、授業科目担当教員により、次に掲げるいずれかによって単位の認定を行うことができる。

ア 平常の成績

イ 課題研究報告書

ウ 平常の成績及び課題研究報告書

2 卒業論文、卒業ゼミの単位認定は、次のとおり行う。

(1) 心理学科における卒業論文の単位認定は、論文の審査及び最終試験によって行う。

(2) 健康栄養学科における卒業ゼミの単位認定は、テーマ別論文等の審査によって行う。

3 前項の卒業論文、卒業ゼミテーマ別論文等は、次に定める指定の日までに教学センターに提出しなければならない。

(1) 年度末に提出する場合は、心理学科、健康栄養学科共に履修年度の12月20日とする。

ただし、当日が日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日であるときは、その翌日とする。

(2) 前期末に提出する場合は、心理学科、健康栄養学科共に履修年度の8月末日とする。

ただし、当日が日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定す

る休日であるときは、その翌日とする。

(検定試験等の単位認定)

第13条 学生が、別に定める検定試験等に合格又は所定の成果を修めたときは、これに係る学修につき所定の単位を認定することがある。

2 前項の単位認定方法は、別に定める。

3 第1項により認定された単位は、所定の授業科目群の卒業所要単位として認めるが、第11条の単位には含めない。

(成績評価)

第14条 成績評価は、広島修道大学学則第18条の定めに従い行う。なお、Xは評価不能を示すものとする。

(その他)

第15条 この章に定めるもののほか、試験に関して必要な事項については、試験細則に定めるところによる。

第4章 その他

(事務担当)

第16条 この細則に関する事務は、教学センターが担当する。

(細則の改廃)

第17条 この細則の改廃は、大学評議会の議を経て学長がこれを行う。

附 則

1 この細則は、2017年4月1日から施行する。

別表1 (第4条第1項)

健康科学部授業科目配当表

(1) 心理学科

科目区分	科目分類	授業科目の名称	単位数		配当年次	備考
			必修	選択		
修道スタンダード科	全学共通科目	修大基礎講座		2	1	(1) 情報処理入門 I 2単位を含む6単位以上を修得しなければならない。ただし、地域イノベーション論、地域コミュニケーション論、ひろしま未来協創プロジェクト及びひろしま未来協創特講の修得単位を6単位に含むことはできない。
		初年次セミナー		2	1	
		情報処理入門 I	2		1	
		情報処理入門 II		2	1	
		大学生活とキャリア形成		2	2	
		広島学		2	2・3・4	
		地域イノベーション論	2		1・2・3・4	
地域コミュニケーション		2	1・2・3・4			

目		ン論			(2) 修大基礎講座及び初年次
		ひろしま未来協創プロジェクト	2	2・3・4	セミナーは原則として1年次に、大学生活とキャリア形成
		ひろしま未来協創特講	1	1・2・3・4	は原則として2年次に履修するものとする。
					(3) 修大基礎講座は、再度の履修をすることができない。
					(4) 情報処理入門Ⅱは、情報処理入門Ⅰの単位を修得していなければ履修できない。
					(5) 大学生活とキャリア形成は、再々度の履修をすることができない。
					(6) 情報処理入門Ⅱ、広島学、ひろしま未来協創プロジェクト及びひろしま未来協創特講については、副題の異なるものについて複数履修することができる。ただし、広島学については、1年間に履修できる回数は1回のみとする。
グローバル科目	留学生教育科目	日本語Ⅰ	1	1・2・3・4	
		日本語Ⅱ	1	1・2・3・4	
		日本語Ⅲ	1	1・2・3・4	
		日本語Ⅳ	1	1・2・3・4	
		日本語Ⅴ	1	1・2・3・4	
		日本語Ⅵ	1	1・2・3・4	
		日本語Ⅶ	1	1・2・3・4	
		日本語Ⅷ	1	1・2・3・4	
		アカデミック日本語	2	1・2・3・4	
		ビジネス日本語	2	1・2・3・4	
		日本研究	2	1・2・3・4	
	留学支援教育科目	留学スタートアップ	1	1・2・3・4	
		留学英語入門	2	1・2・3・4	
		英語圏留学入門	1	1・2・3・4	
アジア圏留学入門		1	1・2・3・4		

		外国語としての日本語	2	1・2・3・4		
		留学フォローアップ	1	1・2・3・4		
		グローバル特講Ⅰ	2	1・2・3・4		
		グローバル特講Ⅱ	1	1・2・3・4		
		グローバル特講Ⅲ	2	2・3・4		
		グローバル特講Ⅳ	1	3・4		
	国際共修科目	Multicultural Project	2	1・2・3・4		
		多文化交流プロジェクト	2	1・2・3・4		
共通教育科目	教養科目	哲学	2	1・2・3・4	(1) 英語リスニングⅠ、英語リスニングⅢ、英語リスニングⅤの中から1科目1単位、英語リスニングⅡ、英語リスニングⅣ、英語リスニングⅥの中から1科目1単位、英語リーディングⅠ、英語リーディングⅢ、英語リーディングⅤの中から1科目1単位、英語リーディングⅡ、英語リーディングⅣ、英語リーディングⅥの中から1科目1単位を含む英語科目4単位以上、初修外国語科目2単位以上とする、共通教育科目計22単位以上を修得しなければならない。	
		倫理学	2	1・2・3・4		
		美学	2	1・2・3・4		
		芸術学	2	1・2・3・4		
		日本文学	2	1・2・3・4		
		西洋文学	2	1・2・3・4		
		日本語学	2	1・2・3・4		
		心理学	2	1・2・3・4		
		文化論	2	1・2・3・4		
		文化人類学	2	1・2・3・4		
		日本史	2	1・2・3・4		
		東洋史	2	1・2・3・4		
		西洋史	2	1・2・3・4		
		地理学	2	1・2・3・4		
		社会学	2	1・2・3・4		
		法学	2	1・2・3・4		
		政治学	2	1・2・3・4		(2) 教養科目のうち、総合教養コースの各科目については、副題の異なる科目それぞれ1科目2単位を超えて修得することができない。
		経済学	2	1・2・3・4		
		統計学	2	1・2・3・4		
		情報社会論	2	1・2・3・4		
物理学	2	1・2・3・4	(3) 外国語科目の英語科目については、レベルにより履修の制限をする科目がある。			
化学	2	1・2・3・4				
生物学	2	1・2・3・4				
環境科学	2	1・2・3・4				

		数学	2	1・2・3・4	(4) 初修外国語科目の「言語と文化」及び「上級外国語」の各授業科目については、当該外国語のⅠ、Ⅱ、Ⅲ及びⅣの4単位を修得していなければ履修できない。
		教養講義	2	1・2・3・4	
		総合教養講義a	2	1・2・3・4	
		総合教養講義b	2	2・3・4	
		総合教養コース	2	1・2・3・4	
外国語科目	英語科目	英語リスニングⅠ	1	1・2・3・4	(5) 保健体育科目の実習科目については、8単位を超えて履修することができない。
		英語リスニングⅡ	1	1・2・3・4	
		英語リスニングⅢ	1	1・2・3・4	
		英語リスニングⅣ	1	1・2・3・4	
		英語リスニングⅤ	1	1・2・3・4	
		英語リスニングⅥ	1	1・2・3・4	
		英語リーディングⅠ	1	1・2・3・4	
		英語リーディングⅡ	1	1・2・3・4	
		英語リーディングⅢ	1	1・2・3・4	
		英語リーディングⅣ	1	1・2・3・4	
		英語リーディングⅤ	1	1・2・3・4	
		英語リーディングⅥ	1	1・2・3・4	
		アクティブ・イングリッシュⅠ	1	2・3・4	
		アクティブ・イングリッシュⅡ	1	2・3・4	
		実用英語実習Ⅰ	1	1・2・3・4	
		実用英語実習Ⅱ	1	1・2・3・4	
		英語ライティング研究Ⅰ	2	1・2・3・4	
		英語ライティング研究Ⅱ	2	1・2・3・4	
		英語ライティング研究Ⅲ	2	1・2・3・4	
		英語ライティング研究Ⅳ	2	1・2・3・4	
		英語読解研究Ⅰ	2	1・2・3・4	
		英語読解研究Ⅱ	2	1・2・3・4	
		英語読解研究Ⅲ	2	1・2・3・4	
英語読解研究Ⅳ	2	1・2・3・4			

	英語聴解研究Ⅰ	2	1・2・3・4
	英語聴解研究Ⅱ	2	1・2・3・4
	英語聴解研究Ⅲ	2	1・2・3・4
	英語聴解研究Ⅳ	2	1・2・3・4
	英語コミュニケーション研究Ⅰ	2	1・2・3・4
	英語コミュニケーション研究Ⅱ	2	1・2・3・4
	英語コミュニケーション研究Ⅲ	2	1・2・3・4
	英語コミュニケーション研究Ⅳ	2	1・2・3・4
	英語コミュニケーション研究Ⅴ	2	1・2・3・4
	英語コミュニケーション研究Ⅵ	2	1・2・3・4
	英語語法研究Ⅰ	2	1・2・3・4
	英語語法研究Ⅱ	2	1・2・3・4
	英語語法研究Ⅲ	2	1・2・3・4
	英語語法研究Ⅳ	2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅰ	2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅱ	2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅲ	2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅳ	2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅴ	2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅵ	2	1・2・3・4
	英語プレゼンテーション研究Ⅰ	2	1・2・3・4
	英語プレゼンテーション研究Ⅱ	2	1・2・3・4
初修外国語科目	ドイツ語Ⅰ	1	1・2・3・4
	ドイツ語Ⅱ	1	1・2・3・4
	ドイツ語Ⅲ	1	1・2・3・4
	ドイツ語Ⅳ	1	1・2・3・4
	フランス語Ⅰ	1	1・2・3・4

		フランス語Ⅱ	1	1・2・3・4	
		フランス語Ⅲ	1	1・2・3・4	
		フランス語Ⅳ	1	1・2・3・4	
		スペイン語Ⅰ	1	1・2・3・4	
		スペイン語Ⅱ	1	1・2・3・4	
		スペイン語Ⅲ	1	1・2・3・4	
		スペイン語Ⅳ	1	1・2・3・4	
		中国語Ⅰ	1	1・2・3・4	
		中国語Ⅱ	1	1・2・3・4	
		中国語Ⅲ	1	1・2・3・4	
		中国語Ⅳ	1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅰ	1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅱ	1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅲ	1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅳ	1	1・2・3・4	
		言語と文化Ⅰ	2	2・3・4	
		言語と文化Ⅱ	2	2・3・4	
		言語と文化Ⅲ	2	2・3・4	
		言語と文化Ⅳ	2	2・3・4	
		上級外国語Ⅰ	2	2・3・4	
		上級外国語Ⅱ	2	2・3・4	
	保健体育科目	健康科学論	2	1・2・3・4	
		運動科学論	2	1・2・3・4	
		健康科学演習	2	1・2・3・4	
		運動科学演習	2	1・2・3・4	
		健康スポーツ実習	1	1・2・3・4	
		運動スポーツ実習	1	1・2・3・4	
		野外運動実習Ⅰ	1	1・2・3・4	
		野外運動実習Ⅱ	1	1・2・3・4	
主 専 攻 科 目	健康科学部	健康科学統計法	2	1・2・3・4	健康科学統計法2単位必修、栄養と健康、食育入門、地域食文化論の3科目のうち2科目4単位選択必修計6単位以上を修得しなければならない。
	総合科目	健康心理学	2	1・2・3・4	
		食行動科学	2	2・3・4	
		カウンセリング心理学	2	2・3・4	
		栄養と健康	2	1・2・3・4	
		基礎化学	2	1・2・3・4	

	食育入門	2	3・4	
	地域食文化論	2	3・4	
	スポーツ文化論	2	1・2・3・4	
	コミュニケーション論 A	2	2・3・4	
	コミュニケーション論 B	2	2・3・4	
	スポーツ社会学	2	2・3・4	
	健康科学部特別講義	2	1・2・3・4	
	インターンシップ	2	2・3・4	
	イノベーション・プロ ジェクトⅠ	2	3・4	
	イノベーション・プロ ジェクトⅡ	2	3・4	
心理学関連 科目	哲学概論Ⅰ	2	1・2・3・4	
	哲学概論Ⅱ	2	1・2・3・4	
	倫理学概論Ⅰ	2	1・2・3・4	
	倫理学概論Ⅱ	2	1・2・3・4	
	法律学概論	2	1・2・3・4	
	政治学概論	2	2・3・4	
	国際法	4	2・3・4	
	国際政治学Ⅰ	2	2・3・4	
	現代経済入門Ⅰ	2	1・2・3・4	
	現代経済入門Ⅱ	2	1・2・3・4	
専門基礎科 目	心理学概論Ⅰ	2	1・2・3・4	(1) 専門基礎必修科目13単位 及び専門発展必修科目15単位 を含む健康科学部総合科目・ 専門基礎科目・専門標準科 目・専門発展科目計78単位以 上を修得しなければならない。 (2) 演習Ⅲ・Ⅳについては、演 習Ⅰ・Ⅱの単位を修得してい なければ、履修できない。た だし、単位修得上当該年度若
	心理学概論Ⅱ	2	1・2・3・4	
	心理学研究法	2	1・2・3・4	
	心理調査概論	2	1・2・3・4	
	心理統計法Ⅰ	2	1・2・3・4	
	心理学実習Ⅰ	1	1・2・3・4	
	心理学実習Ⅱ	1	2・3・4	
	心理学基礎演習	1	2・3・4	
	心理学史	2	2・3・4	
	心理学外国語文献	2	2・3・4	
心理学キーワードA	2	2・3・4		

		心理学キーワードB	2	2・3・4	しくは翌年度前期末に卒業可能な者については、この限りでない。	
		心理情報処理Ⅰ	2	2・3・4		
		心理情報処理Ⅱ	2	2・3・4		
		最新心理学講義	2	1・2・3・4		(3) 卒業論文については、演習Ⅰ・Ⅱの単位を修得していなければ、履修できない。ただし、単位修得上当該年度に卒業可能な者については、この限りでない。
		地域援助実践体験	4	2・3・4		
		心理学とキャリア形成	1	2・3・4		
専 門 標 準 科 目	心理臨 床領域	臨床心理学	2	1・2・3・4	(4) 最新心理学講義について は、副題の異なる場合は複数履修することができる。	
		医学概論	2	1・2・3・4		
		障がい者（児）心理学	2	1・2・3・4		
		ストレスマネジメント	2	2・3・4		
		心理査定論	2	1・2・3・4		
		人格心理学	2	1・2・3・4		
			心理療法論	2	2・3・4	
			認知行動療法論	2	2・3・4	
			犯罪心理学	2	1・2・3・4	
			学校臨床心理学	2	1・2・3・4	
			発達臨床心理学	2	2・3・4	
			児童福祉論	2	1・2・3・4	
		心理調 査領域	社会心理学	2	1・2・3・4	
			応用心理学	2	1・2・3・4	
			集団力学	2	1・2・3・4	
			組織心理学	2	2・3・4	
			心理統計法Ⅱ	2	2・3・4	
			学校教育心理学	2	1・2・3・4	
			実験社会心理学	2	2・3・4	
			産業心理学	2	2・3・4	
		心理科 学領域	動機づけ・感情心理学	2	1・2・3・4	
			学習心理学	2	1・2・3・4	
			認知心理学	2	1・2・3・4	
			発達心理学	2	1・2・3・4	
	進化心理学		2	2・3・4		
	知覚心理学		2	1・2・3・4		
	生理心理学		2	1・2・3・4		
	乳幼児心理学		2	2・3・4		
	心理言語学		2	2・3・4		

専門発展科目	心理学特殊実習	1		2・3・4
	心理学実習Ⅲ	1		3・4
	心理学実習Ⅳ	1		3・4
	心理臨床・実践職能論		2	3・4
	心理統計法Ⅲ		2	3・4
	演習Ⅰ	2		3・4
	演習Ⅱ	2		3・4
	演習Ⅲ	2		4
	演習Ⅳ	2		4
	卒業論文	4		4

(2) 健康栄養学科

科目区分	科目分類	授業科目の名称	単位数		配当年次	備考
			必修	選択		
修道スタンダード科目	全学共通科目	修大基礎講座		2	1	<p>(1) 情報処理入門Ⅰ2単位を含む6単位以上を修得しなければならない。ただし、地域イノベーション論、地域コミュニケーション論、ひろしま未来協創プロジェクト及びひろしま未来協創特講の修得単位を6単位に含むことはできない。</p> <p>(2) 修大基礎講座及び初年次セミナーは原則として1年次に、大学生活とキャリア形成は原則として2年次に履修するものとする。</p> <p>(3) 修大基礎講座は、再度の履修をすることができない。</p> <p>(4) 情報処理入門Ⅱは、情報処理入門Ⅰの単位を修得していなければ履修できない。</p> <p>(5) 大学生活とキャリア形成は、再々度の履修をすること</p>
		初年次セミナー		2	1	
		情報処理入門Ⅰ	2		1	
		情報処理入門Ⅱ		2	1	
		大学生活とキャリア形成		2	2	
		広島学		2	2・3・4	
		地域イノベーション論	2		1・2・3・4	
		地域コミュニケーション論	2		1・2・3・4	
		ひろしま未来協創プロジェクト		2	2・3・4	
		ひろしま未来協創特講	1		1・2・3・4	

					ができない。 (6) 情報処理入門Ⅱ、広島学、ひろしま未来協創プロジェクト及びひろしま未来協創特講については、副題の異なるものについて複数履修することができる。ただし、広島学については、1年間に履修できる回数は1回のみとする。
グローバル科目	留学生教育科目	日本語Ⅰ		1	1・2・3・4
		日本語Ⅱ		1	1・2・3・4
		日本語Ⅲ		1	1・2・3・4
		日本語Ⅳ		1	1・2・3・4
		日本語Ⅴ		1	1・2・3・4
		日本語Ⅵ		1	1・2・3・4
		日本語Ⅶ		1	1・2・3・4
		日本語Ⅷ		1	1・2・3・4
		アカデミック日本語		2	1・2・3・4
		ビジネス日本語		2	1・2・3・4
		日本研究		2	1・2・3・4
	留学支援教育科目	留学スタートアップ		1	1・2・3・4
		留学英語入門		2	1・2・3・4
		英語圏留学入門		1	1・2・3・4
		アジア圏留学入門		1	1・2・3・4
		外国語としての日本語		2	1・2・3・4
		留学フォローアップ		1	1・2・3・4
		グローバル特講Ⅰ		2	1・2・3・4
		グローバル特講Ⅱ		1	1・2・3・4
		グローバル特講Ⅲ		2	2・3・4
グローバル特講Ⅳ		1	3・4		
国際共修科目	Multicultural Project		2	1・2・3・4	
	多文化交流プロジェクト		2	1・2・3・4	

共通教育科目	教養科目	哲学	2	1・2・3・4	<p>(1) 英語リスニングⅠ、英語リスニングⅢ、英語リスニングⅤの中から1科目1単位、英語リスニングⅡ、英語リスニングⅣ、英語リスニングⅥの中から1科目1単位、英語リーディングⅠ、英語リーディングⅢ、英語リーディングⅤの中から1科目1単位、英語リーディングⅡ、英語リーディングⅣ、英語リーディングⅥの中から1科目1単位を含む英語科目4単位以上、初修外国語科目2単位以上とする、共通教育科目計22単位以上を修得しなければならない。</p> <p>(2) 教養科目のうち、総合教養コースの各科目については、副題の異なる科目それぞれ1科目2単位を超えて修得することができない。</p> <p>(3) 外国語科目の英語科目については、レベルにより履修の制限をする科目がある。</p> <p>(4) 初修外国語科目の「言語と文化」及び「上級外国語」の各授業科目については、当該外国語のⅠ、Ⅱ、Ⅲ及びⅣの4単位を修得していなければ履修できない。</p> <p>(5) 保健体育科目の実習科目については、8単位を超えて履修することができない。</p>
		倫理学	2	1・2・3・4	
		美学	2	1・2・3・4	
		芸術学	2	1・2・3・4	
		日本文学	2	1・2・3・4	
		西洋文学	2	1・2・3・4	
		日本語学	2	1・2・3・4	
		心理学	2	1・2・3・4	
		文化論	2	1・2・3・4	
		文化人類学	2	1・2・3・4	
		日本史	2	1・2・3・4	
		東洋史	2	1・2・3・4	
		西洋史	2	1・2・3・4	
		地理学	2	1・2・3・4	
		社会学	2	1・2・3・4	
		法学	2	1・2・3・4	
		政治学	2	1・2・3・4	
		経済学	2	1・2・3・4	
		統計学	2	1・2・3・4	
		情報社会論	2	1・2・3・4	
		物理学	2	1・2・3・4	
		化学	2	1・2・3・4	
		生物学	2	1・2・3・4	
		環境科学	2	1・2・3・4	
		数学	2	1・2・3・4	
		教養講義	2	1・2・3・4	
		総合教養講義a	2	1・2・3・4	
総合教養講義b	2	2・3・4			
総合教養コース	2	1・2・3・4			
外国語科目	英語科目	英語リスニングⅠ	1	1・2・3・4	
		英語リスニングⅡ	1	1・2・3・4	
		英語リスニングⅢ	1	1・2・3・4	
		英語リスニングⅣ	1	1・2・3・4	
		英語リスニングⅤ	1	1・2・3・4	
		英語リスニングⅥ	1	1・2・3・4	

英語リーディングⅠ	1	1・2・3・4
英語リーディングⅡ	1	1・2・3・4
英語リーディングⅢ	1	1・2・3・4
英語リーディングⅣ	1	1・2・3・4
英語リーディングⅤ	1	1・2・3・4
英語リーディングⅥ	1	1・2・3・4
アクティブ・イングリ ッシュⅠ	1	2・3・4
アクティブ・イングリ ッシュⅡ	1	2・3・4
実用英語実習Ⅰ	1	1・2・3・4
実用英語実習Ⅱ	1	1・2・3・4
英語ライティング研究 Ⅰ	2	1・2・3・4
英語ライティング研究 Ⅱ	2	1・2・3・4
英語ライティング研究 Ⅲ	2	1・2・3・4
英語ライティング研究 Ⅳ	2	1・2・3・4
英語読解研究Ⅰ	2	1・2・3・4
英語読解研究Ⅱ	2	1・2・3・4
英語読解研究Ⅲ	2	1・2・3・4
英語読解研究Ⅳ	2	1・2・3・4
英語聴解研究Ⅰ	2	1・2・3・4
英語聴解研究Ⅱ	2	1・2・3・4
英語聴解研究Ⅲ	2	1・2・3・4
英語聴解研究Ⅳ	2	1・2・3・4
英語コミュニケーション 研究Ⅰ	2	1・2・3・4
英語コミュニケーション 研究Ⅱ	2	1・2・3・4
英語コミュニケーション 研究Ⅲ	2	1・2・3・4
英語コミュニケーション	2	1・2・3・4

	ン研究Ⅳ		
	英語コミュニケーション研究Ⅴ	2	1・2・3・4
	英語コミュニケーション研究Ⅵ	2	1・2・3・4
	英語語法研究Ⅰ	2	1・2・3・4
	英語語法研究Ⅱ	2	1・2・3・4
	英語語法研究Ⅲ	2	1・2・3・4
	英語語法研究Ⅳ	2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅰ	2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅱ	2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅲ	2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅳ	2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅴ	2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅵ	2	1・2・3・4
	英語プレゼンテーション研究Ⅰ	2	1・2・3・4
	英語プレゼンテーション研究Ⅱ	2	1・2・3・4
初修外国語科目	ドイツ語Ⅰ	1	1・2・3・4
	ドイツ語Ⅱ	1	1・2・3・4
	ドイツ語Ⅲ	1	1・2・3・4
	ドイツ語Ⅳ	1	1・2・3・4
	フランス語Ⅰ	1	1・2・3・4
	フランス語Ⅱ	1	1・2・3・4
	フランス語Ⅲ	1	1・2・3・4
	フランス語Ⅳ	1	1・2・3・4
	スペイン語Ⅰ	1	1・2・3・4
	スペイン語Ⅱ	1	1・2・3・4
	スペイン語Ⅲ	1	1・2・3・4
	スペイン語Ⅳ	1	1・2・3・4
	中国語Ⅰ	1	1・2・3・4
	中国語Ⅱ	1	1・2・3・4
	中国語Ⅲ	1	1・2・3・4
	中国語Ⅳ	1	1・2・3・4

		韓国・朝鮮語Ⅰ	1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅱ	1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅲ	1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅳ	1	1・2・3・4	
		言語と文化Ⅰ	2	2・3・4	
		言語と文化Ⅱ	2	2・3・4	
		言語と文化Ⅲ	2	2・3・4	
		言語と文化Ⅳ	2	2・3・4	
		上級外国語Ⅰ	2	2・3・4	
		上級外国語Ⅱ	2	2・3・4	
保健体育科 目		健康科学論	2	1・2・3・4	
		運動科学論	2	1・2・3・4	
		健康科学演習	2	1・2・3・4	
		運動科学演習	2	1・2・3・4	
		健康スポーツ実習	1	1・2・3・4	
		運動スポーツ実習	1	1・2・3・4	
		野外運動実習Ⅰ	1	1・2・3・4	
		野外運動実習Ⅱ	1	1・2・3・4	
主 専 攻 科 目	健康科学部	健康科学統計法	2	1・2・3・4	健康科学統計法2単位、食行動科 学、カウンセリング心理学のう ち、いずれか1科目2単位を含む 計6単位以上を修得しなければ ならない。
	総合科目	健康心理学	2	1・2・3・4	
		食行動科学	2	2・3・4	
		カウンセリング心理学	2	2・3・4	
		栄養と健康	2	1・2・3・4	
		基礎化学	2	1・2・3・4	
		食育入門	2	3・4	
		地域食文化論	2	3・4	
		スポーツ文化論	2	1・2・3・4	
		コミュニケーション論 A	2	2・3・4	
		コミュニケーション論 B	2	2・3・4	
		スポーツ社会学	2	2・3・4	
		健康科学部特別講義	2	1・2・3・4	
	インターンシップ	2	2・3・4		

		イノベーション・プロジェクトⅠ	2	3・4	
		イノベーション・プロジェクトⅡ	2	3・4	
専門基礎分野	社会・健康	健康管理概論	2	1・2・3・4	(1) 専門基礎分野必修科目40単位、専門分野必修科目41単位及びゼミナール科目4単位、並びに専門発展分野科目2単位以上を含む、健康科学部総合科目・専門基礎分野科目・専門科目・専門発展分野科目・ゼミナール科目計87単位以上を修得しなければならない。
		環境と公衆衛生学	2	2・3・4	
		社会福祉概論	2	2・3・4	
		地域包括ケア論	2	3・4	
	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	生化学Ⅰ	2	1・2・3・4	
		生化学Ⅱ	2	1・2・3・4	
		生化学実験	1	2・3・4	
		解剖生理学Ⅰ	2	1・2・3・4	
		解剖生理学Ⅱ	2	1・2・3・4	
		解剖生理学実験	1	2・3・4	
		臨床医学Ⅰ	2	2・3・4	
		臨床医学Ⅱ	2	2・3・4	
	食べ物と健康	臨床医学Ⅲ	2	3・4	
		食品学Ⅰ	2	1・2・3・4	
		食品学Ⅱ（含食品加工学）	2	1・2・3・4	
		基礎分析実験	1	1・2・3・4	
		食品学実験Ⅰ	1	1・2・3・4	
		食品学実験Ⅱ	1	2・3・4	
		食品加工学実習	1	3・4	
		食品衛生学	2	1・2・3・4	
食品衛生学実験		1	2・3・4		
調理学		2	1・2・3・4		
調理学実習Ⅰ		1	1・2・3・4		
調理学実習Ⅱ		1	1・2・3・4		
調理学実習Ⅲ	1	2・3・4			
専門分野	基礎栄養学	基礎栄養学	2	1・2・3・4	
		栄養生理学実験	1	2・3・4	
	応用栄養学	応用栄養学Ⅰ	2	2・3・4	
		応用栄養学Ⅱ	2	2・3・4	

	応用栄養学Ⅲ	2		3・4
	応用栄養学実習	1		3・4
栄養教育論	栄養教育論Ⅰ	2		2・3・4
	栄養教育論Ⅱ	2		2・3・4
	栄養カウンセリング演習	2		3・4
	栄養教育論実習	1		3・4
臨床栄養学	臨床栄養学Ⅰ	2		2・3・4
	臨床栄養学Ⅱ	2		2・3・4
	臨床栄養学Ⅲ	2		3・4
	臨床栄養学演習	2		3・4
	臨床栄養学実習Ⅰ	1		3・4
	臨床栄養学実習Ⅱ	1		3・4
公衆栄養学	公衆栄養学Ⅰ	2		2・3・4
	公衆栄養学Ⅱ	2		3・4
	公衆栄養学実習	1		3・4
給食経営管理論	給食経営管理論Ⅰ	2		1・2・3・4
	給食経営管理論Ⅱ	2		2・3・4
	給食経営管理実習Ⅰ (学内)	1		2・3・4
	給食経営管理実習Ⅱ (地域配食)	1		2・3・4
総合演習	総合栄養演習Ⅰ	2		3・4
	総合栄養演習Ⅱ		2	4
臨地実習	臨地実習Ⅰ (給食の運営)	1		3・4
	臨地実習Ⅱ (給食経営管理論)		1	4
	臨地実習Ⅲ (臨床栄養学)		1	4
	臨地実習Ⅳ (臨床栄養学)		1	4
	臨地実習Ⅴ (公衆栄養学)		1	4

	学)			
専門発展分野	食品機能性成分の理解	2	3・4	
	食品微生物学	2	3・4	
	食産業の理解	2	3・4	
	地域食産業演習	2	4	
ゼミナール	卒業基礎ゼミ	2	3・4	
	卒業ゼミ	2	4	
	卒業年次セミナー	2	4	